

立川市

学 校 名	立川第三中学校区（立川第三中学校・第三小学校・第六小学校・第七小学校） （中学校）立川第一中学校・立川第四中学校・立川第五中学校・立川第六中学校・立川第七中学校 （小学校）第一小学校・第四小学校・第九小学校・松中小学校
コーディネーター数	20人
ボランティア数	2556人（のべ人数）

□ 活動の概要

今年度は1中学校区と中学校5校、小学校4校で学校支援地域本部事業を実施している。

活動内容

- ・地域課題解決型学習 地域の特性に応じた防災教育
- ・地域人材育成 ゲストティーチャーを招いたキャリア教育
- ・郷土学習 ゲストティーチャーを招いた市民科授業やほたるなどの環境学習
- ・部活動(クラブ)指導 ボランティアによる部活動指導
- ・学校周辺環境整備 学校周辺の清掃活動など
- ・その他(学習支援・授業補助) 授業中の見守りボランティア
 （学習支援[補習等]）放課後や長期休業中のボランティアを活用した補習支援等
 （登下校安全指導）登校時のあいさつ運動
 （学校行事）運動会等、学校行事における他団体と連携した活動
 （環境整備）児童の委員会とボランティアが連携した花壇整備活動など
- ・その他 長期休業中の子供の居場所づくりの活動

□ コーディネーターの役割

学校から寄せられた上記のような要望を受け、各活動に適した人材や団体と連絡・調整し、学校と地域の人材や団体をつなぐ役割をしている。

□ 活動上の工夫や配慮等

今年度から活動を始めた学校もあるため、12月にコーディネーターのみを対象とした連絡会を事務局主催で実施し、各コーディネーターが抱える課題等について情報共有した。

学校によっては、月に1回、学校長とコーディネーターで打ち合わせや情報交換の場を設けるなどして、学校からの要望がコーディネーターに伝わりやすくなるようにしている。

□ 活動の成果や感想（実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など）

教員の異動があっても、コーディネーターは変わらずに活動を続けられるので、これまでしていた取組を継続して行うことが出来ている。

生徒からは、顔を知っている地域の人が支援をしてくれるので、気軽に声をかけたり、質問をすることが出来るとの声があった。